

## 第14回PVP・MIST研究会学術集会 プログラム

テーマ：高齢者のBPHと向き合う～MIST時代におけるPVPの存在意義とは？

日 時： 2025年7月12日（土）15:40～19:00

会 場： 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 1F Room A  
東京都千代田区神田駿河台4-6

主 催： PVP・MIST研究会

● 開会の挨拶	15:40～15:45
第14回学術集会 会長 飯田 如（飯田クリニック）	
● 臨床研究の報告	15:45～15:55
「2025年度におけるXPS-PVP前向き共同研究の進捗状況」	
講師：関 成人（九州中央病院）	
● 一般演題 発表5分 質疑応答2分	15:55～16:25
座長：京田有樹（札幌医科大学医学部泌尿器科学講座）	
1. 簡単にできるXPS-PVPによる射精温存術式 ○桑原勝孝、渡邊 望、古屋良太、中村健三、塙本拓司（長久保病院）	
2. 経尿道的前立腺吊上術直後において膀胱留置カテーテルフリーの判断基準に 血尿グレードが有効である ○南 秀朗 <sup>1)</sup> 、阿南 剛 <sup>2)</sup> 、藤島洋介 <sup>3)</sup> 、加賀勘家 <sup>4)</sup> (羽生総合病院 泌尿器科 <sup>1)</sup> 、四谷メディカルキューブ 泌尿器科 <sup>2)</sup> 、岩手県立 磐井病院 泌尿器科 <sup>3)</sup> 、千葉県立佐原病院 泌尿器科 <sup>4)</sup> )	
3. 532nmレーザー光選択的前立腺蒸散術(PVP)後の術同日膀胱留置カテーテル抜去 の安全性と有効性についての検討 ○早田直生 <sup>1)</sup> 、佐藤泰人 <sup>1)</sup> 、飛田卓也 <sup>1)</sup> 、三浦高慶 <sup>1)</sup> 、三品睦輝 <sup>1)</sup> 、奥野 博 <sup>2)</sup> 、 寒野 徹 <sup>1)</sup> (独立行政法人国立病院機構 京都医療センター <sup>1)</sup> 、ふじのもり腎泌尿器科ク リニック <sup>2)</sup> )	
4. PVP後11年間の新規悪性腫瘍の罹患状況 ○青山真人 <sup>1)</sup> 、喜多浩士 <sup>1)</sup> 、増田一輝 <sup>1)</sup> 、岡村直樹 <sup>1)</sup> 、北 和晃 <sup>1)</sup> 、中村敬弘 <sup>1)</sup> 、 大橋由香 <sup>2)</sup> 、橋本重夫 <sup>2)</sup> (医療法人宝生会 PL病院 泌尿器科 <sup>1)</sup> 、医療法人宝生会 PL病院 病理診断科 <sup>2)</sup> )	

● ナレッジブーストセミナー

16:25～17:15

「前立腺肥大症治療の最前線：PUL と Aquablation の可能性を探る」

座長：舛森直哉（札幌医科大学医学部泌尿器科学講座）

「経尿道的前立腺吊り上げ術 (UroLift™) の効果的な術式と適した患者像とは」

阿南 剛（四谷メディカルキューブ）

「Aquablation：前立腺肥大症治療の手術ロボット～導入後1年での変化と今後の展望～」

加藤大貴（東京衛生アドベンチスト病院）

共催：テレフレックスメディカルジャパン株式会社  
プロセプト・バイオロボティクス株式会社

～休憩～

● シンポジウム：高齢者におけるBPHの治療戦略：PVP vs MIST

17:20～18:20

座長：高橋 悟（日本大学医学部泌尿器科学系泌尿器科学分野）

各発表 12分

1. 高齢者BPHに対するWAVEの有用性

青山真人 先生（PL病院）

2. 高齢者BPHに対するPULの有用性

加藤 忍 先生

（かとう前立腺クリニック東京）

3. 高齢者BPHに対するAquablationの有用性

宮内聰秀 先生

（東京衛生アドベンチスト病院）

4. 高齢者BPHに対するPVPの有用性

桑原勝孝 先生（長久保病院）

総合討論 12分

● イブニングセミナー「PVP治療の歴史とこれからの展望」

18:20～18:55

座長：奥野 博（ふじのもり腎泌尿器科クリニック）

演者：黒松 功（ゲートタワー黒松泌尿器科）

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

● 次回学術集会会長挨拶・閉会の挨拶

18:55～19:00

第15回学術集会 会長 野村博之（福岡山王病院）